

目標達成計画

作成日: 令和2年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について、施設のみでの対策だけでなく、地域住民と協力して災害対策を行うために日頃から協力体制を十分に築く必要がある。	現在も地域の方と災害対策の協力体制を築いているが、更に強化できるようにする。	年2回の総合避難訓練に地域の方に参加協力を依頼する。 定期的に災害用備蓄品の点検を行い、必要な物品の用意をしておく。	6ヶ月
2	2	事業所と地域の付き合いについて、定期的に地域のボランティアの方の来荘や運営推進会議に地域の自治会の方や民生委員の方に参加をして頂いているが、他の地域住民やボランティアの来所が少ない。	地域住民等と交流の機会を増やし、事業所自体を地域の一員となれるようにしていく。 多彩なボランティアの協力を企画する。	地域との交流を深めるため、地域の行事に参加をしたり、地域と関わる機会を作っていく。 市のボランティアセンターを利用して、多彩なボランティアの募集を行っていく。	12ヶ月
3	49	日常的に外出する機会があまりなく、施設外で利用者が過ごす機会が少ない。	外出の実績が年3回程度なので、外出する行事などを企画・検討して外出の機会を増やしていく。	職員配置やボランティアやご家族の協力を依頼して安全に外出できる機会を増やす。 利用者が外出できるように健康管理に努める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。